

避難所はどうやって開設されるの？

大規模な災害が発生した場合に備え、地域防災リーダーをはじめとした地域の方々が避難所開設訓練を行っています。災害時避難所に配備してある避難所開設ボックス内のアクションカードの指示に従い、進めていきます。

その場に居合わせた人たちがスムーズに避難所を立ち上げることができる「避難所開設ボックス」を使います！



避難所開設ボックスとは…

災害が起きた際、誰もがスムーズに避難所を立ち上げられるよう、必要な手順書などをボックスにまとめたものです。ノウハウがない方であっても避難所を開設できるよう工夫されています。



1 避難所の開錠



2 避難所開設ボックスの確認



3 建物の安全確認



6 受付の設置



5 地域本部の設営



4 危険箇所への措置



7 居住スペースの設営



8 簡易トイレの設置



9 避難者の受付開始

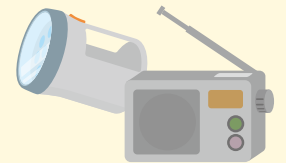
災害に強いまちづくりのために

店舗・事業者の皆様へのお願い

地震はいつ起きるか分かりません。従業員やお客様の安全を守るための備えはしていますか？下記をご参考に今一度、事業所の備えをご確認ください。

- 事業所内の避難経路の確保・確認
- ハザードマップで周辺のリスクと避難場所の確認
- 非常用品の確保・確認（飲料水・食料・救急セット・携帯トイレ・ラジオ等）
- 電源の確保・確認（ポータブル電源や発電機等）
- 防災訓練の実施

ハザード
マップ



個別避難計画作成に向けたご協力をお願い

個別避難計画とは、大規模な災害が発生した時に、ひとりでは安全な場所に避難することが難しい方（高齢の方や障がいのある方など）が円滑に避難できるよう、必要な情報をまとめたものです。優先度が高い方から個別避難計画作成のための訪問・聞き取りを区役所も支援を行いながら進めています。作成した計画は、災害時の安否確認や避難の支援のために活用しますので、ご協力をお願いします。

対象

介護が必要な方

要介護3以上、認知症
高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上

障がい者の方

身体障がい(1・2級)、知的障がいA、精神障がい1級、視覚・聴覚障がい(3・4級)、音声・言語機能障がい3級、肢体不自由(下肢・体幹機能障がい)3級

難病患者の方等

人工呼吸器装着等の医療機器等への依存度が高い方

流れ

1

区役所からのお知らせ文をご自宅にお送りします

2

区役所から訪問日程調整の電話連絡をします

3

地域役員の方が区役所職員とともにご自宅へ伺います

※個別避難計画は支援が必ず受けられることを保証するものではなく、関係機関・関係者が法的な責任や義務を負うものでもないことをあらかじめご理解ください。

ペットは避難所に連れて行ける??

日頃から備えていただき、避難所のルールを守っていただければ、同行は可能です。様々な事情の人々が避難されますので、基本的にはペットと同一の空間では過ごさせません。また、ペットの世話は飼い主が自ら行うことが原則です。避難所ではいつも以上に周りの人に配慮し、決められたルールを必ず守りましょう。



日頃から…

- 人や他の動物に慣らしておく
- ケージに慣らしておく
- むやみに吠えないようにしておく
- ペットフード、トイレシートを備蓄しておく